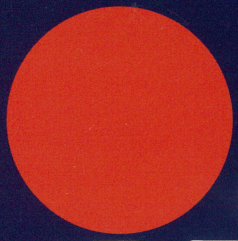


Music From Japan Festival 2015
40th Anniversary Season



music from
JAPAN

ミュージック・フロム・ジャパン
40周年記念音楽祭

ニューヨーク、ワシントンDC、福島、東京
New York, Washington DC, Fukushima, Tokyo
February - March

2015年2～3月



Wu Man
pipa



Mayumi Miyata
shō



Jin Hi Kim
komungo

2015. 3/7 (土)

ミュージック・フロム・ジャパン委嘱曲ハイライト 東京
Highlights of Music From Japan Commissions, Tokyo

2015. 3/8 (日)

東アジアの響き
East Asian Vibrancy

東京文化会館小ホール
Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

2015年 **3/7** (土) 18:30 開演 [17:30 開場] 6:30pm Saturday, March 7, 2015

ミュージック・フロム・ジャパン 委嘱曲ハイライト 東京

Highlights of Music From Japan Commissions, Tokyo

日本人作曲家の作品を、現代音楽に秀でたアメリカ人の演奏で紹介し、より能動的な文化交流や、彼らのレパートリーとして繰り返し再演されることをMFJは目指してきた。また、新作委嘱により日本の作曲界に創造的な刺激を与え、委嘱作曲家をニューヨークに招聘、自作のリハーサル立ち会いや、フォーラムにて他の作曲家などとの討論や、聴衆の質問に答える機会を提供。今回は40周年に際して過去の委嘱作からことに優れた作品を選び、また北爪道夫、杉山洋一両名に新曲を委嘱し、標記コンサートを主催。ニューヨークではすでに「委嘱曲ハイライト」を2回行っており、2015年2月には別なプログラムの「委嘱曲ハイライトⅢ」を開催。

17:45 **プレコンサート・トーク 西村 朗 & 三浦尚之**
 5:45pm Pre-concert talk : Akira Nishimura & Naoyuki Miura



西村 朗
Akira Nishimura

プログラム

中川俊郎 ● 「岩上の仙人」(2007/08) **日本初演**
 Toshio Nakagawa *The Hermit on the Rock* for haisho and percussion **Japanese premiere**
 排簫: 笹本武志 打楽器: 山口恭範

望月 京 ● 「ネクスト ステップ」(2003)
 Misato Mochizuki *Le pas d'après* (Next Step) for flute, violin and guitar
 ギター: 佐藤紀雄 フルート: 木ノ脇道元 ヴァイオリン: 甲斐史子

杉山洋一 ● 「杜甫二首」<委嘱新曲> (2014) **日本初演**
 Yoichi Sugiyama *Two verses by Du Fu* for female voice and instruments **Japanese premiere**
 メゾ・ソプラノ: 波多野陸美 クラリネット: 板倉康明 ヴィオラ: 百武由紀 ピアノ: 藤原亜美

北爪道夫 ● <委嘱新曲> (2014) **日本初演**
 Michio Kitazume *Commissioned New Work* for clarinet and cello **Japanese premiere**
 クラリネット: 板倉康明 チェロ: 花崎薫

<40周年委嘱作曲家>



北爪道夫
Michio Kitazume



杉山洋一
Yoichi Sugiyama

西村 朗 ● 「ビシュヌの化身たち」より 第四曲「ヌルシンハ (人獅子)」(2001)
 Akira Nishimura *No.4 Nrsimha* from *Avatara* (Avatars) for piano
 ピアノ: 高橋アキ

藤家 溪子 ● 「入日楽」(2004)
 Keiko Fujiie *Iribi no raku* (Rays of the Setting Sun) for gagaku ensemble
 雅楽アンサンブル: 伶楽舎 (笙: 宮田まゆみ、東野珠実、中村華子、箏: 中村仁美、田淵勝彦、龍笛: 角田真美、琵琶: 中村かほる、箏: 野田美香)



メゾ・ソプラノ
波多野陸美
mezzo soprano
Mutsumi Hatano



フルート
木ノ脇道元
flute
Dogen Kinowaki



ヴァイオリン
甲斐史子
violin
Fumiko Kai



ヴィオラ
百武由紀
viola
Yuki Hyakutake



チェロ
花崎 薫
cello
Kaoru Hanasaki



ピアノ
藤原亜美
piano
Ami Fujiwara

※ 他の奏者は「MFJの40年」に掲載

● 40周年記念音楽祭

2015年 2月 7日・8日/ニューヨーク市 アジア・ソサエティー
 2月10日/ワシントンDC スミソニアン、フリーア美術館
 3月 6日/福島市音楽堂

2015年 **3/8** (日) 14:30 開演 [13:00 開場] 2:30pm Sunday, March 8, 2015

東アジアの響き

East Asian Vibrancy

『日中韓音楽祭』

MFJは、東アジアの隣国である中国、韓国と日本が、音楽を通じてより良い関係を樹立することを願い、日中韓三ヶ国の演奏家によるコンサートを、アメリカ人作曲家の委嘱曲も含めて米国と日本に於いて開催し、中国と韓国での行事も期待。古に日本は、中国や韓国から文字、宗教や都市造りをはじめ様々なことを学んだ。そして、明治以降一足先に国際化を達成した我国は、20世紀に高度な科学技術や経済の発展を果し、アジア諸国に近代化の道筋を提示したが、その過程で隣国との軋轢も引き起こしてしまった。21世紀を生きる我々にとっての大切な課題の一つは、アジア各国との緊密な友好関係の構築であり、MFJは、創立40周年にあたり現在までの軌跡を振り返りながら、アジアとの連携という新たな試みも加え、世界の文化交流、国際親善促進に、日本が大切な役割を果たすことを期待している。



ネッド・ローゼンバーグ
 Ned Rothenberg
 photo : Lois Ellison

笙 sho
 宮田まゆみ Mayumi Miyata

東洋の伝統楽器「笙(しょう)」を国際的に広めた第一人者。古典雅楽はもとより、現代音楽、オーケストラとの共演などにより、「笙」の多彩な可能性を積極的に追求している。国立音楽大学ピアノ科卒業後、雅楽を学ぶ。1987年芸術選奨文部大臣新人賞、1993年には中島健蔵賞、2013年佐治敬三賞を受賞。海外各地(ニューヨーク、パリ、アムステルダム、ミラノ、ウィーン、他)でリサイタルを行う。1992年、小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラとの武満徹「セシモニアル」の世界初演は「笙」という楽器の特質を最大限引き出し、絶賛を浴びた。また、長野オリンピック開会式では「君が代」演奏の模様の中継され、全世界から注目を集める。現在、国立音楽大学客員教授。

13:30

1:30pm

プレコンサート・レクチャーデモ
『東アジアの音を尋ねて』 徳丸吉彦
 Pre-concert lecture-demonstration
Exploring the Music of East Asia
 Yoshihiko Tokumaru, lecturer



徳丸吉彦
 Yoshihiko Tokumaru

プログラム

古典 Traditional works

- | | | |
|-------|---|---------|
| 日本 | ● 「平調の調子」 | 笙 |
| Japan | <i>Hyojo no choshi</i> | sho |
| 韓国 | ● 「ダスルム」(プレリュード) | コムンゴ |
| Korea | <i>Dasrum (Prelude)</i> | komungo |
| 中国 | ● 「夕陽笛鼓」(夕陽簫鼓) | ピパ |
| China | <i>Xi Yang Xiao Gu (Flute and Drum Music at Sunset)</i> | pipa |

現代曲 Contemporary works

- | | | | |
|----------------|---|---------------------------|------|
| ウー・マン | ● 「夜想」「秋舞葉」 | ピパ | 東京初演 |
| Wu Man | <i>Night Thoughts and Leaves Flying in Autumn</i> | for pipa | |
| 川上 統 | ● 「合歓の木」 | 笙 | |
| Osamu Kawakami | <i>Silk Tree</i> | for sho | |
| ジン・ヒ・キム | ● 「インフルエンシャル・ダンス」 | コムンゴ | 東京初演 |
| Jin Hi Kim | <i>Influential Dance</i> | for komungo | |
| ネッド・ローゼンバーグ | ● 「雲海」~笙、ピパ、コムンゴ | MFJ委嘱曲 | 東京初演 |
| Ned Rothenberg | <i>Unkai (Sea of Clouds)</i> | for sho, pipa and komungo | |

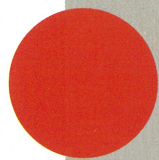
演奏: 宮田まゆみ(笙)、ウー・マン(ピパ)、ジン・ヒ・キム(コムンゴ)
 Performers : Mayumi Miyata (sho), Wu Man (pipa), Jin Hi Kim (komungo)

ピパ(中国琵琶) pipa
 ウー・マン Wu Man

世界的なピパの名手、中国音楽の紹介者として知られるウー・マンは、2013年のミュージカル・アメリカ楽器奏者賞を、初めて西洋楽器以外の演奏家として受賞。2千年の歴史を誇るピパの伝統と現代音楽のソロ奏者、教育者、作曲家として新しい分野を開拓しつつある。数百曲に上る新作を初演し、40枚のCDアルバムの中で、3枚がグラミー賞候補となった。世界各地で数多くのオーケストラとの共演、リサイタルや、ヨーヨー・マのシルクロード・アンサンブルの中核メンバーとしてなど、幅の広い活躍を続けている。1990年より米国に在住。

コムンゴ(玄琴) komungo
 ジン・ヒ・キム Jin Hi Kim

斬新なコムンゴ奏者として国際的に活躍するジン・ヒ・キムは、多くのジャンルにわたる自作や前衛的な即興ジャズなどを通して、この4世紀から伝わる韓国の民族楽器を、初めて西洋の現代音楽界へ紹介。作曲家としてグッゲンハイム・フェロウを受賞し、30年に及ぶ独奏者としての活動は、コムンゴを伝統的な楽器からエレクトリック・コムンゴとして共同制作し、21世紀の楽器へと変身させた。クロノス四重奏団との自作共演、アメリカン・コンポーザーズ・オーケストラなどによる委嘱曲をはじめ、米国を拠点に世界各国へ演奏や作曲家として招かれている。



music from JAPAN

ミュージック フロム ジャパンの 40年

MFJは40年にわたり音楽を中心に芸術のもつ力を通して多種多様な文化間の共感と理解を深め、世界の和を目指してきた。

ジョン・ロックウエル
(元NYタイムズ紙芸術部門編集長)



三浦尚之
photo: Ken Howard

40年お力添えくださった皆様と、素晴らしい作品を書いてくださった作曲家、そして演奏にチャレンジしてくださった音楽家に、心から御礼申し上げます。

ミュージック・フロム・ジャパン(MFJ)は、日本の音楽を米国そして、世界へ広めるために現芸術監督の三浦尚之が1975年にニューヨーク市にて設立。現在までに、雅楽、邦楽、アイヌや沖縄の音楽、現代作曲家による委嘱曲など、さまざまな日本の音楽を、ニューヨーク市、ワシントンDCをはじめ米国各地、そして中南米、中央アジアなどで、コンサートと教育プログラムを通して紹介。今回創立40周年を期して、初めて東京にても記念音楽祭を主催。

1985年「音楽の友社賞」、2007年「外務大臣表彰」受賞。2010年と2012年事業は、「文化庁短期指名型文化交流使」に任命された。MFJの代表として三浦には、1985年「外務大臣表彰」、1996年「新日鐵音楽賞」、「中島健蔵音楽賞」、2001年「国際交流基金奨励賞」、2007年「文化庁長官表彰」などが授与され、2003年には「文化庁初代文化交流使」として活動。2012年現代音楽協会特別賞受賞。

musicfromjapan.org/ (英語)

www.facebook.com/musicfromjapan (主に英語)

<http://on.fb.me/1jxp7Hs> (日本語 / Facebookサイト)



1



2



3

1. 1992年音楽祭
『木管のレパートリー』(板倉康明)
2. 2002年：西村朗個展
『ヴィンヌの化身』(高橋アキ)
3. 1997年：武満徹追悼音楽祭
『フォルオ』(佐藤紀雄)
4. 2004年：30周年記念音楽祭
『侘楽と雅楽：現代に通じる伝統』
藤家溪子「入日楽」(伶楽舎)
カーネギー・ザンケルホール
5. 2008年音楽祭
『古代の笛と現代の打楽器』
中川俊郎「岩上の仙人」
(榎本武志、山口恭範)



4



5



6



7

6. 1995年 20周年記念
黛敏郎 オペラ『金閣寺』
リンカーン・センター、NY州立劇場
7. 2000年 25周年記念
『日本現代交響曲演奏会』
田中カレン MFJ委嘱曲
『ガーディアン・エンジェル』
カーネギー・スターンホール

1, 2, 3, 5, 6, 7 : photo by Ken Howard / 4 : photo by Marty Sohl
Wu Man photo: Stephen Kahn, Jin Hi Kim photo: Patricia Santos

Ticket Information

- 入場料 ¥4,000 (自由席) / 学生¥2,000 / 2日通し券 ¥6,000 (学生、通し券：東京コンサーツのみ取り扱い)
- 前売所 東京コンサーツ <http://www.tokyo-concerts.co.jp> / 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp> Pコード 245-084
ローソンチケット 0570-000-407 Lコード 33132
- お問合せ・電話予約 東京コンサーツ 03-3226-9755

- 主催 ミュージック・フロム・ジャパン Music From Japan
- 助成 国際交流基金
アーツカウンシル東京 (東京都歴史文化財団)、ローム ミュージック ファンデーション
三菱UFJ信託芸術文化財団、花王芸術・科学財団、アサヒグループ芸術文化財団
朝日新聞文化財団、野村財団、文化財保護・芸術研究助成財団、サントリー芸術財団
- 後援 日本作曲家協議会、日本現代音楽協会

ANA Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER